



安積山

郡山市立日和田小学校

学校便り No.23

令和3年6月30日

文責：校長 伊藤孝行

残念で悲惨な事故が起こってしまいました。

6月28日(月)午後3時過ぎ、千葉県八街市で、下校途中の小学生の列に飲酒運転のトラックが突っ込み、2名が亡くなり1名が重体、2名が重傷という重大な事故が発生しました。

見通しの良い直線道路で、子どもたちは一列に並んできちんと歩いていたそうで、落ち度は何一つありません。それでも、悪質な運転手により事故に遭い尊い命が失われました。



日和田小の学区には、大小様々な道路があり、見通しの悪い場所、交通量が多い場所、スピードを出しやすい場所など多くの危険箇所があり、とても他人事と思えない事故でした。

1年のうちで、7月は事故が多く発生する月です。明日から7月に入りますので、交通ルールを守ることはもちろん、危険な場所に近付かないように指導をしてまいります。

研究推進協力校として3年1組で授業公開

日和田小学校は、今年度も郡山市教育委員会の研究推進協力校に指定され、研究を進めているのは、タブレットの効果的な活用及び、算数における確かな学力の育成です。



一昨日は、3年1組で算数の「あまりのあるわり算」の授業を公開し、他校からも多くの先生方が参観にいらっしゃいました。



日和田小学校では、ここ数年タブレットを日常的に使っているため、さらにどう使うことがより効果があがるのかが研究の中心になっています。また、算数における確かな学力の育成は、適用、習熟、活用する場面を保障することと考え、今回はその効果を参観された先生方と協議しました。

明日から7月(文月)に入ります。



7月を古来の人は、文月(ふづき、ふみづき)と呼びました。

文月の由来は、7月7日の七夕に詩歌を献じたり、書物を夜風に曝したりする風習があるからというのが定説となっています。

しかし、七夕の行事は奈良時代に中国から伝わったもので、元々日本にはないものです。

そこで、稲の穂が含む月であることから「含み月」「穂含み月」の意味であるとする説もある。

1日(木)と2日(金)に分散型の授業参観があります。お子さんの1学期の学びの様子をご覧くださいようお願いします。

教職員へのワクチン接種が始まります。

郡山市では、6月中旬より保育所や幼稚園に勤務する教職員に新型コロナウイルスのワクチンを接種が始まりました。

私たち学校に勤務する教職員には7月5日から夏休みにかけてワクチン接種が随時行われます。

郡山市内における感染拡大は、まだ心配な状況にありますが、学校関係者へのワクチン接種が進むにつれ、教職員が子どもたちに感染させるリスクが少なくなることに安堵します。